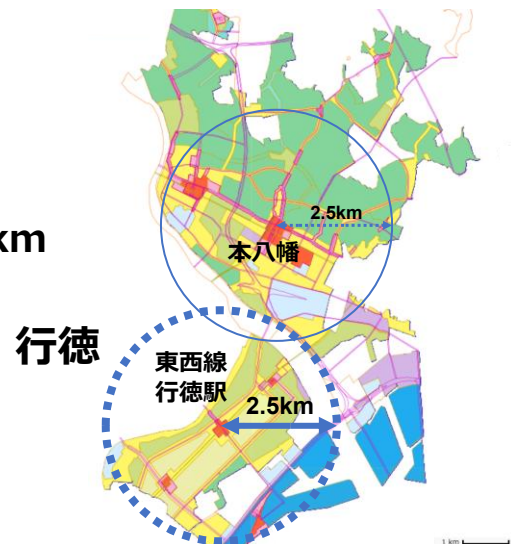


その2 着手は 行徳から



行徳は 条件的にやり易い

- * 行徳駅を中心に街が半径2.5km以内にすっぽり納まる
- * 地形は平坦
- * 道路は規則正しく格子状
- * 自転車の利用にピッタリで、利用環境の整備もし易い



まずは行徳で

自宅から日常必要な場所に自転車で15分で行ける

自転車快適タウン

を目指しては

自転車路を考えると

発想を転換する

~~車道に自転車レーン引く~~



道路空間を再配分

自転車路の割合を増やし

(自転車、電動アシスト自転車、
特定小型原付が走る)

- まずは生活道路を鎮静化する
- 生活道路と幹線道路の自転車路を途切れなくネットワークし
- 目的地まで安全、便利、快適に着けるようにする
- 道路空間に、樹木で木陰をつくる (樹冠被覆率高める)

自宅前の道

1 生活道路を鎮静化



- 生活道路を鎮静化すると
- 居住エリア全体が鎮静化する



鎮静化方法

- *車の混入を抑制（幹線に振分け）
- *車の速度と交通量を抑制

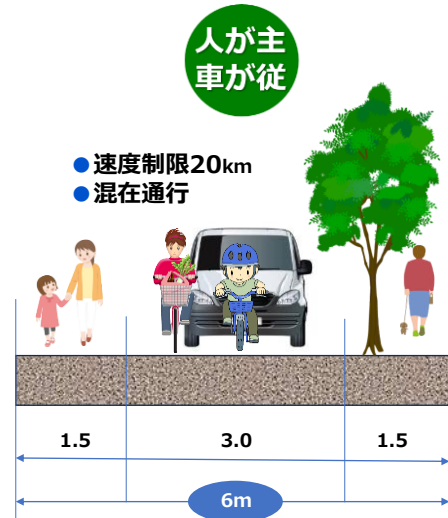
- *一方通行、車止め
- *ハンプ、シケイン
- *レンガ調舗装等

行徳の生活道路幅：6m

▶ 塩焼小学校横（ゾーン30）



イメージ



参考例

浦安市 ゾーン30 プラス

▶ 北部小学校前の道 速度制限30km（20kmなら更に良い）



一帯の雰囲気は平穏



自宅から中心部の行徳駅へ

2 行徳駅前通り 行徳駅周辺



①行徳駅前通り

* 道路の無電柱化事業

* 北端で江戸川に架橋工事が始まる

この機に自転車路をきちんと整備

自動車交通の状況 金曜18時（通勤時間帯）



市川市自転車走行空間ネットワーク整備計画



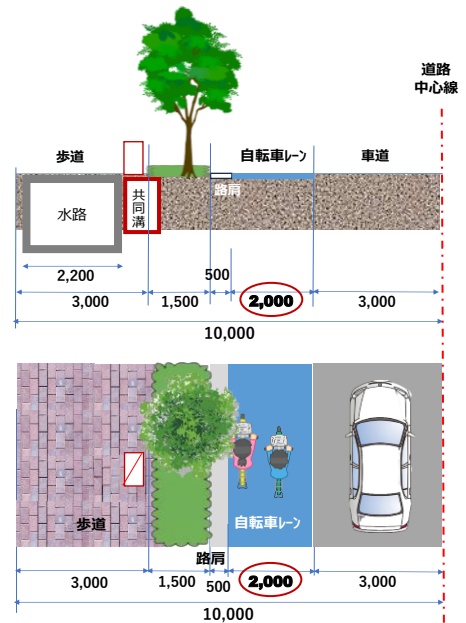
行徳駅前通り 安全な自転車レーンにする

* 追越し・特定小型原付の走行を想定して
レーン幅 2m は確保したい

行徳駅前通り 道路幅：20m



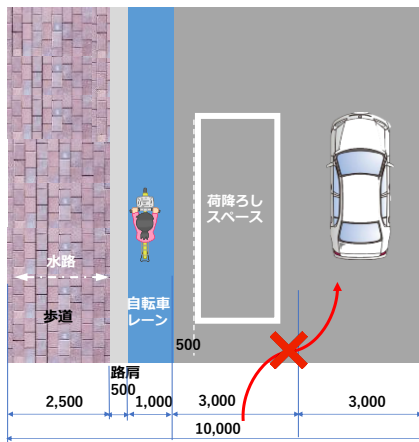
イメ
ージ



路駐で寸断される自転車レーンは 機能しない

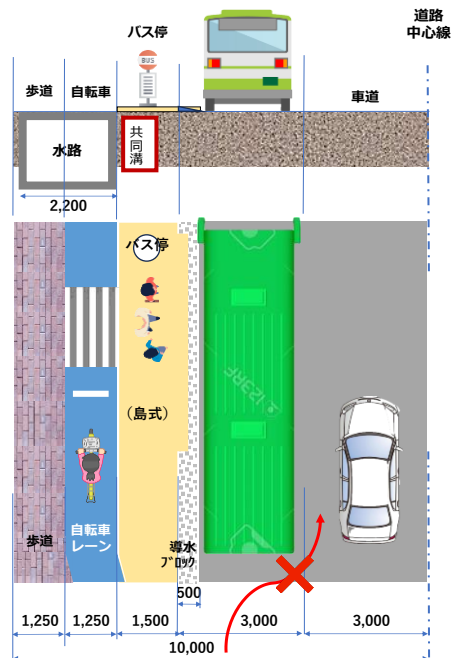
* 自転車レーンの連続性を保ちたい

★路駐・荷降ろし



★バス
停

イメ
ージ

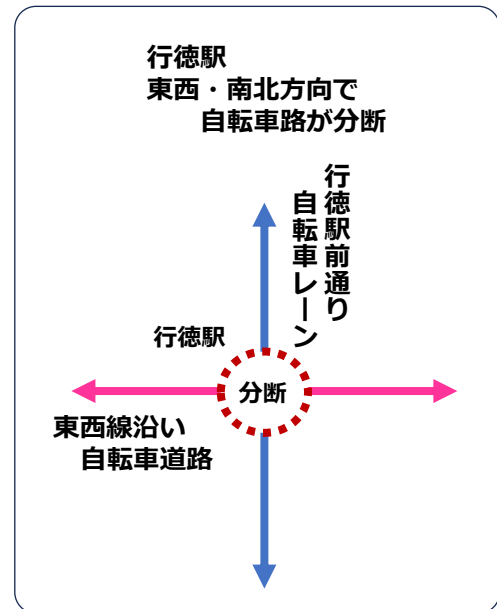


②行徳駅

自転車路が駅で分断されているので
分断の解消が必要

★行徳駅前の現状

バス停とタクシー乗場（反対側）で自転車路が分断



対策

- * 自転車の迂回路を設け、自転車レーンをきちんと整備する

現状 ①地点



③現存する東西線沿いの 自転車道の活用

妙典駅～行徳駅～南行徳駅間に
自転車道が設けられている



東西を結ぶ自転車路の軸にする

- * 各域の生活道路・幹線道路（自転車レーン）となめらかに接続し
- * 小口分散型の駐輪場、木陰やカフェを配して
東西を結ぶ自転車路（人の流れ）の軸とする

せっかくの
自転車道
もっと活かしたい



④南北方向に 自転車通りを

例えば

- この生活道路を鎮静化
- ここを自転車通りに



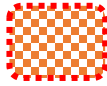
— 自転車通り

この通り、道幅は10m

- * 車を一方通行とし、片側車線全面を自転車の通り道とする
 - * 交差する道路に対して、この通りに通行の優先権を持たせる
- 行徳の中心部に、安全・便利・快適な自転車通りができる



⑤行徳駅前商店街エリア



歩行者用空間に

この街路と商店街空間を歩行者用空間とし、歩いて賑わいや滞留を楽しむ空間としてはどうでしょう

* 自転車が通れるようにし、小口分散型の駐輪場を設置



機会

8/23 行徳駅前で初めての夜イチ

いつもの商店街の通り。夜イチではカオスな行徳の賑わいを、ゆっくりと滞留しながら楽しむ多くの人の姿が見られた。子ども連れや若い人が多い。ポテンシャルがある。



行徳駅
周辺商店会

朝市



自転車路の整備とそれを支える環境づくり
交通の領域からではなく
**テーマで考えることも
できる**

1 **ぴあぱーく 妙典**
ママチャリや子どもの自転車利用

子育てファミリー応援
付近の小学校からからぴあぱーく
妙典までの道路の自転車路を連続
的に安全・快適で走りやすくする



2 UR ハイタウン塩浜 電動車椅子やシニアカーでも

移動の自立

高齢者も特定小型原付や車椅子で自立して安全に外に出かけられるように

「ハイタウン塩浜～南行徳駅」、
「ハイタウン塩浜～三番瀬・野鳥の森」辺りの徒歩と自転車路の整備を一体的に考える



3 三番瀬マリンロード 自転車快適タウンの象徴となる サイクリングロード

シンボルづくり

行徳の里海（三番瀬～市川漁港～野鳥の楽園）をゆっくり巡るサイクリングロードをつくる

市の開発計画で、塩浜三番瀬公園付近に賑わいが生まれると、市川塩浜駅でシェアサイクルや電動キックボードも利用できるようにする



